

第2回本庁跡地整備基本構想検討会議での意見【まとめ】

(順不同)

公民館に関する意見

- ・交流機能、学びの機能といった生涯学習を支援する機能をつくってほしい。
- ・生涯学習の拠点になるような機能を持たせ、各地域の公民館をサポートしていける核施設になる機能を含めたい。
- ・全市的な広域の視点で活動しなければいけないこともあるので、地域公民館に発信したり主導する中核になるような機能がないといけない。

中央図書館に関する意見

- ・図書館を1、2階に配置し、1階は赤ちゃんや子どもの空間、賑わいのイメージ。2階は静かな空間で専門的なイメージ。静かな空間と子どもが走りまわるところは別にしてほしい。
- ・中央図書館としての機能をしっかり発揮できるような図書館ができればいい。
- ・図書館機能でレファレンスをしっかりしてもらえば日本全国の情報を集められるので、中央図書館をもっと利用することを頭に置いてほしい。スキルのある職員に入ってもらわないとできない。

産業支援機能に関する意見

- ・長浜市だけでなく彦根以北や高島市も利用してもらえるような県産業支援プラザやヤングジョブセンターの北部支部といった滋賀県北部の総合的な支援機能のある施設にしてほしい。
- ・滋賀県北部の経済活性化拠点になるようなセンターを造ってほしい。
- ・バイオ大学や県立大学とも連携をとった機能を持たせたほうがいいのではないか。

敷地利用、建物の配置等に関する意見

* 建物内の配置や機能

- ・公民館と市民活動支援機能を集約し、交流し勉強しやすくしたほうがよい。
- ・落ち着いたフロアに図書館と共用スペースをつくるのはどうか。
- ・図書館は市民活動支援コーナーや公民館と行き来できるようにしたらどうか。
- ・まちを活性化させる機能を集約し、産業支援機能と商工会議所を同じフロアにしたらどうか。
- ・共用スペースには講演会がある場合、託児室があるとありがたい。
- ・男性トイレにも女児用トイレを設ける等、いろんな人が使いやすい工夫をしているとわかる施設がよい。
- ・交流する場も必要。地域も大事だが、長浜市全体でいろんなサポートができるよう図書館のレファレンス機能や商工会議所などが一体になってやっていくほうがよい。
- ・たとえば長浜特産のブドウを使ったスイーツのカフェがあったら楽しい。新しく事業を興そうと思う人がショップで商品を販売する等、長浜の最新情報が得られる店があればおもしろい。
- ・観光客がバス待ちの時間を有意義に使えるよう、観光案内や長浜の特産品のカフェ、土産が買えるショップがあってもいい。
- ・メインフロアから6つの機能の組み合わせによる接続方式が最もよいのではないか。
- ・メインフロアとサブフロアがあり、全体的に風通しのよい、どの場所からも図書館や公民館、商工会議所に行ける建物が一番いいのではないか。
- ・休日や開館時間をフロアごとにある程度まとめたほうが、エネルギーの効率的にもよいのではないか。電気がついていところがちぐはぐだと寂しい気持ちを与えてしまう。
- ・今回の施設に中心地から外へ情報を発信していける、技術を提供できる機能、しゅみがあるべき。
- ・地域のリーダーや地域の課題を解決していける人を人材育成し、それを地域へ発信していく形になる機能を持たすべきではないか。
- ・もっと若い人を育てていくべき。我々がつくって与えるのではなく、これからの人たちが自分でつくっていく雰囲気を入れるとよい。

* 敷地内の建物配置
・別々に建物を建てるのではなく1つにしたほうが土地利用からもよいのではないか。ランニングコストや経済的に効率的に運用できるのではないか。
・駅前通りの桜をある程度配置し現庁舎のように各施設をセッティングする方法や八幡宮の森とオープンスペースをうまく繋ぐ方法があるのではないか。
* 外部空間の利用
・緑が少ないので、環境に配慮するなら植栽をしたほうがよい。
・来た人がベンチで休んでいろんな人と交流ができる場にしたいほうがよいのではないか。
・外でミニコンサートをするようなものができたり、玄関を広くし、いつ行っても花が咲いているような賑わいのある、見た感じ華やかさがあるようなところがよい。
・おしゃべりや読書、散歩、飲食ができるくつろげる広場、芝生や木陰、水辺、いつ来てもどこかに花があるような季節の花があればいい。子どもが遊べる遊具があってもおもしろい。
・商工会議所と公民館の跡地は、小学校と中学校の間なので、小中学校が共有できるような自然をつくっていける場所があってもいい。
・商工会議所と長浜公民館の敷地は小さな公園と駐車場にしたらどうか。
・駐車場は1か所に広く取ったほうが有効かと思う。
・これから過疎化になる時代にまちなかに大きな駐車場が必要なのか。もう少し違うところに駐車場があつてなるべくまちなかを歩いて利用してもらおうほうがよい。
・遠くからも来てもらうためには駐車場は欲しい。
・駐車場は雨に濡れないよう建物のなかにあつたらよい。
その他全般の意見
・計画としてはランドスケープは大事なこと。その切り口と中身を連動させないといけない。
・1施設1機能ではなく複合機能視野による空間機能のシェアと規模の適正化、多様な利用者層にとっての施設の使いやすさと発展性、将来に向けて伸縮や転用に対する柔軟性を持った施設であるべき。
・市民共有の場、周辺環境や景観との一体感、敷地空間の利用のあり方について、デザイン、景観形成、ルールを共有化していくことが大変重要ではないか。
・魅力のある、明るい建物、開放的で安心安全、くつろげる、楽しい、わくわくする、また来たい、みんなに愛される、長浜らしい建物であってほしい。
・緑が増えれば生態系が復活したり、八幡宮とも繋がっていくので、1つのネットワークの拠点となる位置づけはとてもよい。
・これからメディアが変わっていくとバーチャルのネットワークも必要になってくるが、この建物は電子的なことと解決するのではなく、人が集まるということに意味があるのではないか。
・6つの目の機能、共有スペースは全体の大きなテーマ。機能ではなく全体を繋いでいるものという発想にしていかないとけない。
・時間があればワークショップ等を行い意見を吸い上げていかないとみんなに愛される施設にならない。市民に何かしらの形で参加してもらったほうがよい。
・魅力のあるものにして機能をちゃんと持たせないと人が集まらない。